

ふみびと

第226号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

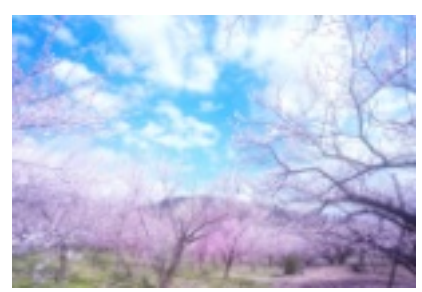
手紙が運ぶ 心おどる瞬間

親の年齢を超えて

先日、なぜだかふと思
い出したように実家で古
い荷物を整理していると、
昔のアルバムが。今まで
見たこともなかった自分
の子どもの頃の写真を見
つけたので、両親と話を
しながら振り返っていま
した。

家を出るまではほとん
ど毎日会っていた両親。
それだけ顔を合わせてい
るとちょっとした変化も
あまり気付かなかったの
ですが、お互い年を取り、
少しずつ変わっているこ
とはわかっていたものの、
自分や両親の顔が思いの
ほか変わっていることに
驚きます。

いつの間にか写真の両
親の年齢を超えて、あの
頃の二人がどんな立場で、
どんな気持ちで過ごして
いたかが少しわかってき
たような気がします。



「待つ」時間が消えていく。効
率的に予定を組み、いつでもスマ
ホで情報を確認し、クリック一つ
で買い物をする。結果、「待つ」
ことがほとんど苦手になる。ス
マホを忘れれば電車を待つ数分
さえ手持ち無沙汰な気持ちにな
り、レジで前の人が手間取ってい
るだけでイライラしてしまう。そ

れが嫌でますます「待つ」ことを
遠ざける。昔の和歌には「待つ」
をテーマにしたものが多くある。
待つことを味わう

今よりも「待つ」ことの多い時代、
昔の人はその時間や感情を丁寧
に味わったのだ。それは、ただ焦
り立っただけの時間よりも、ずっ
と豊かなものだっただろう。
時にはそれに倣い「待つ」こと
を楽しみたい。外を眺めて日が落
ちていくのを待ってみたり、葉書
を送り、相手からの返事を待つて
みる。細切れの時間の中で過
した時間を味わいたい。

頃の写真の両親の笑顔。
私に向けられるその笑顔
は今のそれとは少し違
うのですが、それでも一
緒に笑って話している「今」
の笑顔を見ると、あの頃
の思い出せるようです。
どんなに愛してくれてい
たかが「今」だからこそ
伝わるような気がして。
写真や思い出。それは
「今」を大事に思えるた
めにもあるのかもしれない
せん。振り返るのはまだ
早いかもしれないけれど、
まだ一緒に過ごすことが
できる「今」を。
いつかまた誰かと笑っ
て話せる、そんな「今」
を送りたいものです。

4月末の発送は、ゴー
ルデンウィーク（GW）
中の郵便局の配達に5月
2日しかないため、でき
るだけ多くの方に5月2
日にお届けできるよう、
発送日を通常より1日早
い29日とさせていただきます。
ご理解のほどよろ
しくお願いたします。
（詳細は会報最終面）



風船便

いつでも誰でも参加できま
すが、風船便の受取は新規の
方へ優先されます。送
り方は簡単。下の風船便切手
を切り取って手紙に貼り宛名
に「風船便を受け取った方へ」
と書いて、差出人名を書くだ
けです。事務所の返信筒に
封入していただき、郵便局
で配達されます。

風船便

お知らせ

次回の発送日

4月末の発送は、以前
よりお伝えしておりまし
たが、29日です。送
りた
いお手紙がある場合には、
発送日の2日前（27日）
までに事務局に到着する
ことを確認の上、ポスト
に投函してください。

4月末の発送

4月末の発送は、ゴー
ルデンウィーク（GW）
中の郵便局の配達に5月
2日しかないため、でき
るだけ多くの方に5月2
日にお届けできるよう、
発送日を通常より1日早
い29日とさせていただきます。
ご理解のほどよろ
しくお願いたします。
（詳細は会報最終面）